

# けんぽだより

2024  
秋号



栃木県 紅葉する中禅寺湖の千手ヶ浜と男体山／提供：アマナ

雪の聖母会健康保険組合



# 令和6年12月2日から健康保険証は発行されません マイナ保険証の利用をお願いします

雪の聖母会健康保険組合

理事長 井手 義雄

被保険者ならびにご家族の皆さまにおかれましては、平素より当健康保険組合の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

## ●令和7年度予算概算要求は

**117兆6059億円**

令和7年度予算の各省庁の概算要求総額は、社会保障費や国債利払い費・防衛費が増加し、4年連続で10兆円を超える令和6年度概算要求額114兆3852億円を超える2年連続で過去最大を更新しました。

省庁別で最も多い厚生労働省予算概算要求額は34兆2763億円で、過去最大となりました。政府は年金・医療等の経費について高齢化に伴う自然増を例年より抑制された4100億円としていましたが、年金・医療等の経費は32兆4375億円で、令和6年度予算から3677億円の増加となっています。

年金・医療等の主な経費の内訳は、年金が13兆4000億円（対前年度当初予算比700億円増）、医療が12兆2000億円（同1900億円増）、介護が3兆5000億円（同10億円増）となり、医療の増額額が最も大きくなっています。

## ●マイナ保険証で受診が原則に

令和6年12月2日から現行の健康保険証は発行されなくなり、医療機関等の受診の際はマイナンバーへ

ドを使用する「マイナ保険証」が原則となります。発行済みの健康保険証については、退職等で資格を喪失した場合を除き、経過措置として最大1年間（令和7年12月1日まで）は、従来通り使用できますが、まだマイナンバーカードの交付を受けていない方やマイナンバーカードの保険証利用の登録を済ませていない方は、あらかじめ行っておきましょう。

なお、令和6年8月末時点でマイナンバーカードの交付は9347万人（全人口の74・8%）、マイナ保険証の利用登録の実施者は令和6年4月時点です7255万人（カード保有者の78・5%）となっています。また、マイナ保険証の全国利用率は令和6年7月時点で12・83%ですが、当健康保険組合の利用率は10・75%と全国平均を下回っている状況ですので、組合員の皆さまの積極的なマイナ保険証の利用をお願いします。

## ▼資格情報のお知らせ(サンプル)

見本	
ご本人（被保険者） ● ● ● ● ●	
氏名	● ● ● ●
フリガナ	● ● ● ● ● ●
性別	男
誕生日	令和6年01月01日
登録済年月日	令和6年01月01日
組合員登録料	支払済
マイナ保険証の読み取りができない例外の場合については、スマートフォンの資格情報画面をお持ちの場合は、該当する個人番号（マイナンバー）は、必ず読み取ることで登録いただけます。（スマートフォンをお持ちでない場合は、マイナカードの裏面にある個人番号（マイナンバー）は、必ず記入して登録ください。）	
ただし、複数枚のマイナカードをもつ場合は、各枚の個人番号（マイナンバー）は、必ず記入して登録する必要があります。（複数枚ある場合は、各枚の個人番号（マイナンバー）の下4桁と一緒にしない場合は、各枚の個人番号（マイナンバー）を記入してください。）	
※マイナカードへアタッチメントコードはございません。	
QRコード	
資格情報の記載内容 令和6年01月01日現在 雪の聖母会健康保険組合 組合員登録料 組合員番号 06011194	
お問い合わせ 雪の聖母会健康保険組合 〒107-0052 東京都港区元赤坂二丁目10-1 TEL: 03-5531-0111	

大切に保管してください。万が一、誤りがあった場合にはすぐに健康保険組合までご連絡ください。

## ●雪の聖母会健康保険組合の 令和5年度決算について

雪の聖母会健康保険組合の令和5年度決算は、収支残高では、予備費の未執行分と合わせて5994万6千円（前年度比8502万2千円減）、経常収入支出差引額では5072万2千円（前年度比7113万8千円減）となりました。

厳しい健保財政の主な要因は、皆さまの医療費である保険給付費と、高齢者の医療費を支えるために健保組合が把握している加入者情報（個人番号の下4桁を含む）に間違いがないかを確認いたくため

# 令和7年度厚生労働省予算概算要求における重点要求(ポイント)

計数は令和7年度概算要求額、( )内は令和6年度当初予算額

組合が負担している納付金の増加によるものです。特に納付金については団塊の世代がすべて後期高齢者に移行する「2025年問題」を来年に控え、今後、さらなる増加が予想されます。令和5年度の決算は黒字

を確保したものの、健保財政は予断を許さない状況です。少子高齢化が加速する中、社会保障費の増加を全世代で公平に支える国さらなる施策が求められます。皆さまにおかれましても、当健保組合の保健事業を

積極的にご活用いただき、健康管理・疾病予防を中心お願いいたします。

## I. 全世代型社会保障の実現に向けた保健・医療・介護の構築

### 1. 創薬力強化に向けたイノベーションの推進と医薬品等の安定供給確保

- (1)有望なシーズの医薬品・医療機器等への実用化の促進 113億円(71億円)
- (2)研究開発によるイノベーションの推進 662億円(554億円)
- (3)医薬品等の安定供給の推進 17億円(1.7億円)

### 2. 医療・介護におけるDX、地域医療・介護の基盤強化の推進等

- (1)医療・介護分野におけるDXの推進等 358億円(201億円)
- (2)医師偏在対策・地域医療構想・かかりつけ医機能等の推進 915億円(878億円)
- (3)地域包括ケアシステムの推進 2,531億円(2,474億円)
- (4)救急・災害医療体制等の充実 122億円(110億円)

### 3. 国際保健への戦略的取組、感染症対策の体制強化

- (1)国際保健への戦略的取組の推進、医療・介護分野の国際展開等 70億円(60億円)
- (2)次なる感染症危機に備えた体制強化 330億円(87億円)

### 4. 預防・重症化予防、女性の健康づくり、認知症施策の推進等

- (1)予防・重症化予防の推進、女性の健康づくり 88億円(84億円)
- (2)認知症施策の総合的な推進 148億円(134億円)
- (3)がん対策、循環器病対策等の推進 482億円(406億円)
- (4)肝炎対策の推進 53億円(53億円)
- (5)難病・小児慢性特定疾患対策等の推進 1,699億円(1,642億円)
- (6)歯科保健医療の推進 40億円(33億円)
- (7)食の安全・安心の確保 37億円(29億円)

### 5. 安定的で持続可能な医療保険制度の運営確保

- (1)各医療保険制度などに関する医療費国庫負担 10兆3,517億円(10兆1,598億円)
- (2)国民健康保険への財政支援 3,071億円(3,071億円)
- (3)被用者保険への財政支援 1,262億円(1,253億円)

## II. 持続的・構造的な賃上げに向けた三位一体の労働市場改革の推進と多様な人材の活躍促進

### 1. 最低賃金・賃金の引上げに向けた支援、非正規雇用労働者への支援等

- (1)最低賃金・賃金の引上げに向けた中小・小規模企業等支援、非正規雇用労働者への支援等 366億円(333億円)

### 2. リ・スキリング、ジョブ型人事(職務給)の導入、労働移動の円滑化

- (1)リ・スキリングによる能力向上支援、個々の企業の実態に応じたジョブ型人事の導入、成長分野等への労働移動の円滑化 1,695億円(1,633億円)

### 3. 人材確保の支援の推進

- (1)人材確保の支援 425億円(424億円)

### 4. 多様な人材の活躍促進と職場環境改善に向けた取組

- (1)障害者や高齢者等、多様な人材の活躍促進等 1,920億円(2,044億円)
- (2)仕事と育児・介護の両立支援、多様な働き方の実現に向けた環境整備、ワーク・ライフ・バランスの促進 1,415億円(301億円)
- (3)ハラスメント防止対策、安心安全な職場環境の実現 67億円(66億円)
- (4)フリーランスの就業環境の整備 3.3億円(2.1億円)

### 5. 女性の活躍促進

- (1)女性の活躍促進 49億円(48億円)

## III. 一人一人が生きがいや役割を持つ包摂的な社会の実現

### 1. 地域共生社会の実現等

- (1)相談支援・地域づくり等による重層的支援体制の整備の促進 567億円(555億円)
- (2)生活困窮者自立支援等の推進 832億円(730億円)
- (3)障害者支援の促進、依存症対策の推進 1兆7,161億円(1兆6,218億円)
- (4)成年後見制度の利用促進、総合的な権利擁護支援の推進 18億円(11億円)
- (5)困難な問題を抱える女性への切れ目ない支援の推進 56億円(52億円)
- (6)自殺総合対策、ひきこもり支援の更なる推進 75億円(57億円)
- (7)医療・看護・介護・福祉の国家資格に係る複数資格の取得促進 0.8億円(0.3億円)

### 2. 戦没者の慰霊、年金、被災地支援等

- (1)戦没者の慰霊・戦没者遺族等の援護の推進 54億円(46億円)
- (2)安心できる年金制度の確立 13兆3,932億円(13兆3,237億円)
- (3)被災者・被災施設の支援等 105億円(98億円)

# 令和5年度 収入支出決算概要

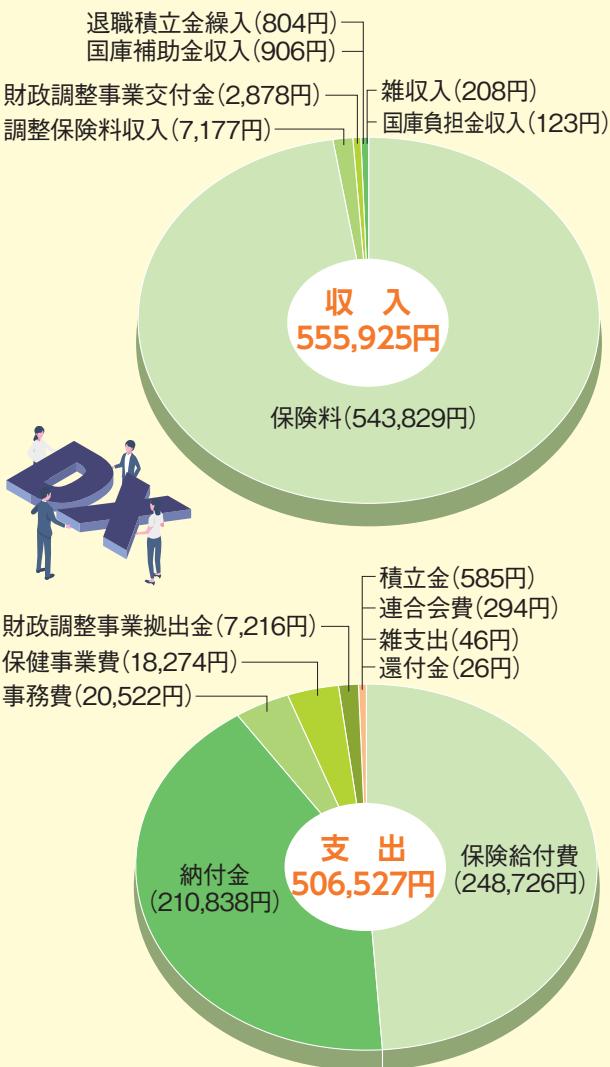


## 健康保険分

収 入 (千円)	
保 険 料	1,342,713
国 庫 負 担 金 収 入	303
調 整 保 険 料 収 入	17,720
退 職 積 立 金 繰 入	1,986
国 庫 补 助 金 収 入	2,238
財 政 調 整 事 業 交 付 金	7,107
雜 収 入	514
合 計	1,372,581
経常収入合計	1,345,662
支 出 (千円)	
事 務 費	53,611
保 険 給 付 費	627,061
法 定 給 付 費	617,735
付 加 給 付 費	9,326
納 付 金	563,931
前 期 高 齢 者 納 付 金	257,627
後 期 高 齢 者 支 援 金	306,300
そ の 他	4
保 健 事 業 費	48,312
還 付 金	675
財 政 調 整 事 業 抱 出 金	17,686
連 合 会 費	724
積 立 金	542
雜 支 出	93
合 計	1,312,635
経常支出合計	1,294,940
収入支出差引額	59,946千円
経常収支差引額	50,722千円

## 被保険者1人当たりで見ると

(平均被保険者数 2,469人)



## 介護保険分

収 入 (千円)	
介 護 保 険 収 入	130,371
合 計	130,371

支 出 (千円)	
介 護 納 付 金	117,769
還 付 金	34
合 計	117,803
収入支出差引額	
12,568千円	

## 介護保険対象の被保険者1人当たりで見ると

(平均被保険者数 1,187人)

